

3 月 10 日：VN 指数は月曜日の暴落から反発

投資家は火曜日に落ち着きを取り戻した。月曜日に市場は暴落したが、大型株を中心に反発した。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.24% 高となり、前日に 6.3% 下落し 837.50 ポイントまで下落したところから反発した。

大型株が反発し、コロナウイルスと原油価格戦争による長期的な下落トレンドへの恐れをやわらげた。

VN30 指数の内の 12 銘柄が上昇し、中でも 9 銘柄が 1% 以上の上昇となった。ビナムルク (VNM) は 4.9% 高、ホアファットグループ (HPG)、ベティンバンク (CTG)、FPT コーポレーション (FPT) などは 2-3.8% 高となった。

一方、7 銘柄が 1% 以上の下落を記録した。ペトロベトナムガス (GAS)、バオベトホールディングス (BVH)、ペトロリメックス (PLX)、FLC ファロス建設 (ROS) などは 5% 以上の上昇となった。

原油も火曜日には反発、月曜日には 20% の下落をしていた。しかし依然として懸念は残っており、エネルギー関連株の重荷になっている。ペトロベトナムドリリング (PVD)、ペトロベトナムコーティング (PVB)、ペトロベトナムテクニカルサービス (PVS) などは 5% ほどの下落を記録した。

ハノイ取引所の HNX 指数は前日の 6.4% 安に続いて、0.14% 安となり 106.20 ポイントで取引を終えた。

流動性はわずかに減少、3 億 6250 万株の出来高と 7.4 兆ドン of の売買代金であった。それぞれ前日に比べて 4% と 5% 減となった。

BIDV 証券によると、火曜日は外国人投資家の売り圧力が強かったとのことである。

外国人投資家は売り越しを続け、代金にして 4180 億ドンほどを売り越した。21 営業日連続の売り越しとなり合計金額は 4 兆ドンに達している。

MaybankKimEng 証券の Khanh 氏によると、相場は下落トレンドだが、小型株やデリバティブ市場にチャンスはあるとのことだった。

2018 年以降の下落トレンドのため、底を予想するのは難しいという状況だ。本日の取引ではポートフォリオを見直すための良い機会となると語った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。